

令和6年度 調布市立第七中学校 指導計画・評価計画表 【3年 英語科】

観点 1 知識・技能 2 思考・判断・表現 3 主体的に学習に取り組む態度

単元指導	観点	単元の評価基準（学習評価）	具体的評価規準（おおむね満足はB）	評価方法・場面	弱点克服
共通	3	・振り返りシートを記入し、自身の成果や課題を把握し、自身の課題に合わせた学習に取り組もうとしている。	・Lessonごとに振り返りシートを記入し、自身の学習状況を把握させ、学習に対する前向きな態度を評価する。 条件①学んだことや学んだことをどう活用しようとしているかを記入している。 条件②自身の課題克服に向けて、どう取り組もうとしているかを記入している。 A：①②を満たしている B：①を満たしている C：Bに満たしていない	・活動の観察 ・振り返りシート	・少人数授業 ・個別指導
Lesson1 Power of Music 現在完了進行形	2	<思考・判断・表現> R・アメリカの音楽雑誌の記事を要約するために、2つの曲（“Stand by Me”と“True Colors”）について書かれた記事を読んで、概要を捉えている。 ・先輩の好きな音楽についての記事を要約するために、“Stand By Me”という曲と先輩の体験について書かれた記事を読んで、要点を捉えている。 S・インターネット番組「The World’s Best Songs」にビデオ出演するために、世界の中学生に聞いてほしいお気に入りの曲について、事実や自分の考えを整理し、簡単な語句や文を用いて話している。	<思考・判断・表現> R・USE Read のテキストと同様の長さ・内容の記事を読み、その概要を捉える問いに答えさせ、その出来を評価する。 S・USE Speak と同様の目的・場面・状況で話させ、その出来を評価する。 条件①：目的・場面・状況に応じて、事実や自分の考え、気持ちなどを述べている。 条件②：聞き手に伝わりやすい構成や話し方になるように工夫している。 A：①②を満たしている（より効果的な内容・構成になっている） B：①を満たしている（構成への工夫はないが、読み手が理解できる内容である）	・定期テスト ・パフォーマンステスト ・外国人講師による評価 ・活動の観察 ・課題提出	

			C : B を満たしていない	
		<p><知識></p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在完了進行形の肯定文や疑問文の特徴やきまりに関する事項を理解している。 <p><技能></p> <p>L・現在完了進行形の肯定文などを活用して、今の状況について話された英文の内容を聞き取る技能を身に付けている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在完了進行形の疑問文などを活用して、ずっと続けていることについて話された英文の内容を聞き取る技能を身に付けている。 <p>R・現在完了進行形の肯定文などを活用して、最近のできごとや今の状況について書かれた英文の内容を読み取る技能を身に付けている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在完了進行形の疑問文などを活用して、今の状況について書かれた英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 <p>S・ずっと続けている習い事や部活動について、現在完了進行形の肯定文などを用いて、自分の考えや気持ちを即興で話す技能を身に付けている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ずっと大切に使い続けているものについて、現在完了進行形の疑問文などを用いて、自分の考えや気持ちを即興で伝え合う技能を身に付けている。 <p>W・ずっと続けている習い事や部活動について、現在完了進行形の肯定文などを用いて、自分の考えや気持ちを正確に書く技能を身に付けている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ずっと大切に使い続けているものについて、現 	<p><知識・技能></p> <p>L&R : GET Listen[GET 本文]と同様の長さ・内容で、当該の言語材料を含む文を聞き[読み]、その内容について問いに答えさせ、その出来を評価する。</p> <p>S&W : 当該の言語材料を含む文を使って、GET Speak & Write[Get Talk & Write]と同様の話題について即興で話させ[即興で伝えさせ/正確に文を書かせ]、その出来を評価する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・活動の観察 ・課題の提出 ・パフォーマンステスト ・外国人講師による評価 ・小テスト
	I			
	I			

		在完了進行形の疑問文などを用いて、たずねた質問とその答えを正確に書く技能を身に付けている。		
	3	<p><主体的に学習に取り組む態度></p> <p>R・アメリカの音楽雑誌の記事を要約するために、2つの曲（“Stand by Me”と“True Colors”）について書かれた記事を読んで、概要を捉えようとしている。</p> <p>・先輩の好きな音楽についての記事を要約するために、“Stand by Me”という曲と先輩の体験について書かれた記事を読んで、要点を捉えようとしている。</p> <p>S・インターネット番組「The World’s Best Songs」にビデオ出演するために、世界の中学生に聞いてほしいお気に入りの曲について、事実や自分の考えを整理し、簡単な語句や文を用いて話そうとしている。</p>	<p><主体的に学習に取り組む態度></p> <p>R・USE Read のテキストと同様の長さ・内容の記事を読み、その概要を捉える問いに答えさせ、その出来を評価する。</p> <p>S・USE Speak と同様の目的・場面・状況で話させ、その出来を評価する。</p> <p>条件①：目的・場面・状況に応じて、事実や自分の考え、気持ちなどを述べている。</p> <p>条件②：聞き手に伝わりやすい構成や話し方になるように工夫している。</p> <p>A：①②を満たしている（より効果的な内容・構成になっている）</p> <p>B：①を満たしている（構成への工夫はないが、読み手が理解できる内容である）</p> <p>C：B を満たしていない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・活動の観察 ・振り返りシート ・アンケート ・パフォーマンステスト ・外国人講師による評価 ・課題提出
Lesson3 The Story of Sadako 後置修飾(動詞の-ing 形・過去分詞)	2	<p><思考・判断・表現></p> <p>R・物語の流れを時系列に沿ってまとめるために、佐々木禎子さんについて書かれた物語を読んで、概要を捉えている。</p> <p>W・ブラウン先生の弟におすすめの日本語の本を紹介するために、本の情報やおすすめの理由について、事実や自分の考えを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書いている。</p>	<p><思考・判断・表現></p> <p>R・USE Read のテキストと同様の長さ・内容の記事を読み、その概要を捉える問いに答えさせ、その出来を評価する。</p> <p>W・当該の言語材料を含む文を使って、USE Write と同様の話題について即興で話させ[即興で伝えさせ/正確に文を書かせ]、その出来を評価する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・パフォーマンステスト ・外国人講師による評価 ・活動の観察 ・課題提出
		<p><知識></p> <p>・後置修飾（動詞の-ing 形・過去分詞）の特徴や</p>	<p><知識・技能></p> <p>L&R：GET Listen[GET 本文]と同様の長さ・内容で、</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・活動の観察

	<p>きまりに関する事項を理解している。</p> <p><技能></p> <p>L・後置修飾（動詞の-ing形）などを活用して、特定の動作をしている人物について話された英文の内容を聞き取る技能を身に付けている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・後置修飾（過去分詞）などを活用して、商品の特征について話された英文の内容を聞き取る技能を身に付けている。 <p>R・後置修飾（動詞の-ing形）などを活用して、建物や人物について書かれた英文の内容を読み取る技能を身に付けている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・後置修飾（過去分詞）などを活用して、あるテーマ（？）について書かれた英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 <p>S・絵の中の人物について、後置修飾（動詞の-ing形）などを用いて、クイズの質問や答えを即興で伝え合う技能を身に付けている。</p> <p>S・絵で示された商品について、後置修飾（過去分詞）などを用いて、生産国や用途を即興で話す技能を身に付けている。</p> <p>W・絵の中の人物について、後置修飾（動詞の-ing形）などを用いて、クイズの質問や答えを正確に書く技能を身に付けている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・絵で示された商品について、後置修飾（過去分詞）などを用いて、生産国や用途を正確に書く技能を身に付けている。 	<p>当該の言語材料を含む文を聞き[読み]、その内容について問いに答えさせ、その出来を評価する。</p> <p>S&W：当該の言語材料を含む文を使って、GET Speak & Write[Get Talk & Write]と同様の話題について即興で話させ[即興で伝えさせ/正確に文を書かせ]、その出来を評価する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・課題の提出 ・パフォーマンステスト ・外国人講師による評価 ・小テスト 	
	<p><主体的に学習に取り組む態度></p> <p>R・物語の流れを時系列に沿ってまとめるために、</p>	<p><主体的に学習に取り組む態度></p> <p>R・USE Readのテキストと同様の長さ・内容の記事を</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・活動の観察 ・振り返りシ 	

	3	<p>佐々木禎子さんについて書かれた物語を読んで、概要を捉えようとしている。</p> <p>W・ブラウン先生の弟におすすめの日本語の本を紹介するために、本の情報やおすすめの理由について、事実や自分の考えを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書こうとしている。</p>	<p>読み、その概要を捉える問いに答えさせ、その出来を評価する。</p> <p>W・当該の言語材料を含む文を使って、USE Write と同様の話題について即興で話させ[即興で伝えさせ/正確に文を書かせ]、その出来を評価する。</p> <p>条件①：目的・場面・状況に応じて、事実や自分の考え、気持ちなどを述べている。</p> <p>条件②：読み手に伝わりやすい構成になるよう工夫している。</p> <p>A：①②を満たしている（より効果的な内容・構成になっている）</p> <p>B：①を満たしている（構成への工夫はないが、読み手が理解できる内容である）</p> <p>C：B を満たしていない</p>	<p>ート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケート ・パフォーマンステスト ・外国人講師による評価 ・課題提出 	
<p>Lesson4</p> <p>The World' s Manga and Anime</p> <p>関係代名詞(主格)</p>	2	<p><思考・判断・表現></p> <p>R・日本の漫画やアニメが海外で出版・放映されるときに変更される点についてまとめるために、日本の漫画とアニメの海外進出について書かれた記事を読んで、概要を捉えている。</p> <p>W・わかばフェスティバルの英語ボランティアに応募するために、自分のアピールポイントについて、事実や自分の考えを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書いている。</p>	<p><思考・判断・表現></p> <p>R・USE Read のテキストと同様の長さ・内容の記事を読み、その概要を捉える問いに答えさせ、その出来を評価する。</p> <p>W・当該の言語材料を含む文を使って、USE Write と同様の話題について即興で話させ[即興で伝えさせ/正確に文を書かせ]、その出来を評価する。</p> <p>条件①：目的・場面・状況に応じて、事実や自分の考え、気持ちなどを述べている。</p> <p>条件②：読み手に伝わりやすい構成になるよう工夫している。</p> <p>A：①②を満たしている（より効果的な内容・構成になっている）</p> <p>B：①を満たしている（構成への工夫はないが、読み手</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・パフォーマンステスト ・外国人講師による評価 ・活動の観察 ・課題提出 	

			が理解できる内容である) C：Bを満たしていない		
	1	<p><知識></p> <p>・関係代名詞（主格）の特徴やきまりに関する事項を理解している。</p> <p><技能></p> <p>L・関係代名詞（主格）などを活用して、ものの特徴、役割や条件などについて話された英文の内容を聞き取る技能を身に付けている。</p> <p>R・関係代名詞（主格）などを活用して、夏休みの思い出、有名な人などについて書かれた英文の内容を読み取る技能を身に付けている。</p> <p>S・ものの特徴やさまざまな職業などについて、関係代名詞（主格）などを用いて、買った場所や特徴を即興で話す技能を身に付けている。</p> <p>W・ものの特徴やさまざまな職業などについて、関係代名詞（主格）などを用いて、買った場所や特徴を正確に書く技能を身に付けている。</p>	<p><知識・技能></p> <p>L&R：GET Listen[GET 本文]と同様の長さ・内容で、当該の言語材料を含む文を聞き[読み]、その内容について問いに答えさせ、その出来を評価する。</p> <p>S&W：当該の言語材料を含む文を使って、GET Speak & Write[Get Talk & Write]と同様の話題について即興で話させ[即興で伝えさせ／正確に文を書かせ]、その出来を評価する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・活動の観察 ・課題の提出 ・パフォーマンステスト ・外国人講師による評価 ・小テスト 	
	3	<p><主体的に学習に取り組む態度></p> <p>R・日本の漫画やアニメが海外で出版・放映される時に変更される点についてまとめるために、日本の漫画とアニメの海外進出について書かれた記事を読んで、概要を捉えようとしている。</p> <p>W・わかばフェスティバルの英語ボランティアに応募するために、自分のアピールポイントについて、事実や自分の考えを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書こうとしている。</p>	<p><主体的に学習に取り組む態度></p> <p>R・USE Read のテキストと同様の長さ・内容の記事を読み、その概要を捉える問いに答えさせ、その出来を評価する。</p> <p>W・当該の言語材料を含む文を使って、USE Write と同様の話題について即興で話させ[即興で伝えさせ／正確に文を書かせ]、その出来を評価する。</p> <p>条件①：目的・場面・状況に応じて、事実や自分の考え、気持ちなどを述べている。</p> <p>条件②：読み手に伝わりやすい構成になるよう工夫して</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・活動の観察 ・振り返りシート ・アンケート ・パフォーマンステスト ・外国人講師による評価 ・課題提出 	

			<p>いる。</p> <p>A：①②を満たしている（より効果的な内容・構成になっている）</p> <p>B：①を満たしている（構成への工夫はないが、読み手が理解できる内容である）</p> <p>C：B を満たしていない</p>		
<p>Lesson5</p> <p>I Have a Dream</p> <p>関係代名詞(目的格)</p> <p>後置修飾(名刺を修飾する文)</p> <p>2</p>	<p>2</p>	<p><思考・判断・表現></p> <p>R・物語の流れを時系列に沿ってまとめるために、キング牧師について書かれた本（物語？）を読んで、概要を捉えている。</p> <p>W・ALTの先生や友だち、家族を招待するために、イベントの詳細やゲストへのメッセージについて、簡単な語句や文を用いて、事実や自分の気持ちを正確に書いている。</p> <p>S・海外のテレビ局からの街頭インタビューに答えるために、日本の中高生が関心のあることについて、簡単な語句や文を用いて、事実や自分の考えを即興で話している。</p>	<p><思考・判断・表現></p> <p>R・USE Read のテキストと同様の長さ・内容の記事を読み、その概要を捉える問いに答えさせ、その出来を評価する。(STAGE 2: Goal と類似した問題を作成する。)</p> <p>W・USE Write と同様の目的・場面・状況でまとまりのある文章を書かせ、その出来を評価する。</p> <p>条件①：目的・場面・状況に応じて、事実や自分の考え、気持ちなどを述べている。</p> <p>条件②：読み手に伝わりやすい構成になるよう工夫している。</p> <p>A：①②を満たしている（より効果的な内容・構成になっている）</p> <p>B：①を満たしている（構成への工夫はないが、読み手が理解できる内容である）</p> <p>C：B を満たしていない</p> <p>S・USE Speak と同様の目的・場面・状況でまとまりのある内容を話させ、その出来を評価する。</p> <p>条件①：目的・場面・状況に応じて、事実や自分の考え、気持ちなどを述べている。</p> <p>条件②：聞き手に伝わりやすい構成や話し方になるように工夫している。</p> <p>A：①②を満たしている（より効果的な内容・構成にな</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・パフォーマンステスト ・外国人講師による評価 ・活動の観察 ・課題提出 	

			<p>っている)</p> <p>B: ①を満たしている (構成や話し方への工夫はないが、聞き手が理解できる内容である)</p> <p>C: B を満たしていない</p>		
<p>I</p>		<p><知識></p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係代名詞 (目的格) の特徴やきまりに関する事項を理解している。 ・後置修飾 (名詞を修飾する文) の特徴やきまりに関する事項を理解している。 <p><技能></p> <p>L・関係代名詞 that, which (目的格) などを活用して、おすすめの場所や施設などについて話された英文の内容を聞き取る技能を身に付けている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・後置修飾 (名詞を修飾する文) などを活用して、ものの特徴などについて話された英文の内容を聞き取る技能を身に付けている。 <p>R・関係代名詞 that, which (目的格) などを活用して、おすすめの場所や施設などについて書かれた英文の内容を読み取る技能を身に付けている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・後置修飾 (名詞を修飾する文) などを活用して、歴史上のできごとについて書かれた英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 <p>S・お気に入りの場所について、関係代名詞 that, which (目的格) などを用いて、自分の考えや気持ちを即興で話す技能を身に付けている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・読んだことがある本や見たことがある映画について、後置修飾 (名詞を修飾する文) などを用いて、自分の考えを即興で伝え合う技能を身に付け 	<p><知識・技能></p> <p>L&R: GET Listen[GET 本文]と同様の長さ・内容で、当該の言語材料を含む文を聞き[読み]、その内容について問いに答えさせ、その出来を評価する。</p> <p>S&W: 当該の言語材料を含む文を使って、GET Speak & Write[Get Talk & Write]と同様の話題について即興で話させ[即興で伝えさせ/正確に文を書かせ]、その出来を評価する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・活動の観察 ・課題の提出 ・パフォーマンステスト ・外国人講師による評価 ・小テスト 	

		<p>ている。</p> <p>W・お気に入りの場所について、関係代名詞 that, which (目的格) などを用いて、自分の考えや気持ちを正確に書く技能を身に付けている。</p> <p>・読んだことがある本や見たことがある映画について、後置修飾 (名詞を修飾する文) などを用いて、事実や自分の考えを正確に書く技能を身に付けている。</p>			
<p>3</p>		<p><主体的に学習に取り組む態度></p> <p>R・物語の流れを時系列に沿ってまとめるために、キング牧師について書かれた本を読んで、概要を捉えようとしている。</p> <p>W・ALTの先生や友だち、家族を招待するために、イベントの詳細やゲストへのメッセージについて、簡単な語句や文を用いて、事実や自分の気持ちを正確に書こうとしている。</p> <p>S・海外のテレビ局からの街頭インタビューに答えるために、日本の中高生が関心のあることについて、簡単な語句や文を用いて、事実や自分の考えを即興で話そうとしている。</p>	<p><主体的に学習に取り組む態度></p> <p>R・USE Readのテキストと同様の長さ・内容の記事を読み、その概要を捉える問いに答えさせ、その出来を評価する。(STAGE 2: Goalと類似した問題を作成する。)</p> <p>W・USE Writeと同様の目的・場面・状況でまとまりのある文章を書かせ、その出来を評価する。</p> <p>条件①: 目的・場面・状況に応じて、事実や自分の考え、気持ちなどを述べている。</p> <p>条件②: 読み手に伝わりやすい構成になるよう工夫している。</p> <p>A: ①②を満たしている (より効果的な内容・構成になっている)</p> <p>B: ①を満たしている (構成への工夫はないが、読み手が理解できる内容である)</p> <p>C: Bを満たしていない</p> <p>・S・USE Speakと同様の目的・場面・状況でまとまりのある内容を話させ、その出来を評価する。</p> <p>条件①: 目的・場面・状況に応じて、事実や自分の考え、気持ちなどを述べている。</p> <p>条件②: 聞き手に伝わりやすい構成や話し方になるよう</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・活動の観察 ・振り返りシート ・アンケート ・パフォーマンステスト ・外国人講師による評価 ・課題提出 	

			<p>に工夫している。</p> <p>A：①②を満たしている（より効果的な内容・構成になっている）</p> <p>B：①を満たしている（構成や話し方への工夫はないが、聞き手が理解できる内容である）</p> <p>C：B を満たしていない</p>		
Lesson6 Imagine to Act 仮定法過去 (if・I wish)	2	<p><思考・判断・表現></p> <p>R・スピーチを通して陸が伝えたいメッセージとその根拠や例をまとめるために、想像することの大切さについて書かれたスピーチ原稿を読んで、要点を捉えている。</p> <p>W・「Wish Upon a Star Poetry Contest」に応募するために、ものや動物視点の詩を、自分の考えなどを整理し、簡単な語句や文を用いて書いている。</p>	<p><思考・判断・表現></p> <p>R・USE Read のテキストと同様の長さ・内容の記事を読み、その概要を捉える問いに答えさせ、その出来を評価する。(STAGE 2: Goal と類似した問題を作成する。)</p> <p>W・USE Write と同様の目的・場面・状況でまとまりのある文章を書かせ、その出来を評価する。</p> <p>条件①：目的・場面・状況に応じて、事実や自分の考え、気持ちなどを述べている。</p> <p>条件②：読み手に伝わりやすい構成になるよう工夫している。</p> <p>A：①②を満たしている（より効果的な内容・構成になっている）</p> <p>B：①を満たしている（構成への工夫はないが、読み手が理解できる内容である）</p> <p>C：B を満たしていない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・パフォーマンステスト ・外国人講師による評価 ・活動の観察 ・課題提出 	
	1	<p><知識></p> <ul style="list-style-type: none"> ・仮定法過去 (if) の特徴やきまりに関する事項を理解している。 ・仮定法過去 (I wish ...) の特徴やきまりに関する事項を理解している。 <p><技能></p> <p>L・仮定法過去 (if) などを活用して、タイムマシ</p>	<p><知識・技能></p> <p>L&R：GET Listen[GET 本文]と同様の長さ・内容で、当該の言語材料を含む文を聞き[読み]、その内容について問いに答えさせ、その出来を評価する。</p> <p>S&W：当該の言語材料を含む文を使って、GET Speak & Write[Get Talk & Write]と同様の話題について即興で話させ[即興で伝えさせ/正確に文を書かせ]、その出</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・活動の観察 ・課題の提出 ・パフォーマンステスト ・外国人講師による評価 	

	<p>I</p> <p>ーンがあったらしたいことについて話された英文の内容を聞き取る技能を身に付けている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 仮定法過去 (I wish ...) などを活用して、自分以外のものであればできることについて話された英文の内容を聞き取る技能を身に付けている。 <p>R・ 仮定法過去 (if) などを活用して、タイムマシンがあったらしたいことについて書かれた英文の内容を読み取る技能を身に付けている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 仮定法過去 (I wish ...) などを活用して、将来の夢や実現したいことについて書かれた英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 <p>S・ タイムマシンがあったら何をしたいかについて、仮定法過去 (if) などを用いて、自分の考えを即興で話す技能を身に付けている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 絵で示された動物になっただけであることについて、仮定法過去 (I wish ...) などを用いて、自分の考えを即興で話す技能を身に付けている。 <p>W・ タイムマシンがあったら何をしたいかについて、仮定法過去 (if) などを用いて、自分の考えを正確に書く技能を身に付けている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 絵で示された動物になっただけであることについて、仮定法過去 (I wish ...) などを用いて、自分の考えを正確に書く技能を身に付けている。 	<p>来を評価する</p>	<p>・ 小テスト</p>	
	<p><主体的に学習に取り組む test 態度></p> <p>R・ スピーチを通して陸が伝えたいメッセージとその根拠や例をまとめるために、想像することの大切さについて書かれたスピーチ原稿を読んで、要点を捉えようとしている。</p>	<p><主体的に学習に取り組む態度></p> <p>R・ USE Read のテキストと同様の長さ・内容の記事を読み、その概要を捉える問いに答えさせ、その出来を評価する。(STAGE 2: Goal と類似した問題を作成する。)</p> <p>W・ USE Write と同様の目的・場面・状況でまとまりの</p>	<p>・ 活動の観察</p> <p>・ 振り返りシート</p> <p>・ アンケート</p> <p>・ パフォーマ</p>	

	3	<p>W・「Wish Upon a Star Poetry Contest」に応募するために、ものや動物視点の詩を、自分の考えなどを整理し、簡単な語句や文を用いて書こうとしている。</p>	<p>ある文章を書かせ、その出来を評価する。</p> <p>条件①：目的・場面・状況に応じて、事実や自分の考え、気持ちなどを述べている。</p> <p>条件②：読み手に伝わりやすい構成になるよう工夫している。</p> <p>A：①②を満たしている（より効果的な内容・構成になっている）</p> <p>B：①を満たしている（構成への工夫はないが、読み手が理解できる内容である）</p> <p>C：Bを満たしていない</p>	<p>ンステスト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国人講師による評価 ・課題提出 	
<p>Lesson7 For Our Future 間接疑問 help + A + 動詞の原形</p>	2	<p><思考・判断・表現></p> <p>R・記事から読み取ったことを文章にまとめるために、外国語を使って仕事をする人たちについて書かれた記事を読んで、要点を捉えている。</p> <p>S・卒業記念のビデオメッセージを作るために、20歳の自分に伝えたいメッセージや質問について、自分の考えや気持ちを整理し、簡単な語句や文を用いて話している。</p>	<p><思考・判断・表現></p> <p>R・USE Read のテキストと同様の長さ・内容の記事を読み、その概要を捉える問いに答えさせ、その出来を評価する。</p> <p>S・USE Speak と同様の目的・場面・状況で、事実や自分の考え、気持ちなどを伝えたり、相手からの質問に答えたりさせ、その出来を評価する。</p> <p>条件①：目的・場面・状況に応じて、事実や自分の考え、気持ちなどを述べている。</p> <p>条件②：聞き手に伝わりやすいように話の展開を工夫している。</p> <p>条件③：即興で伝え合っている</p> <p>A：①②③を満たしている（より効果的な内容・構成になっている／不自然な間がなく、即興で話している）</p> <p>B：①を満たしている（構成への工夫はないが、聞き手が理解できる内容である／時々つまることはあるが、即興で話している）</p> <p>C：Bを満たしていない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・パフォーマンステスト ・外国人講師による評価 ・活動の観察 ・課題提出 	

	<p>I</p> <p>I</p>	<p><知識></p> <ul style="list-style-type: none"> ・間接疑問の特徴やきまりに関する事項を理解している。 ・help+A+動詞の原形の特徴やきまりに関する事項を理解している。 <p><技能></p> <p>L・間接疑問などを活用して、この1年間のできごとについて話された英文の内容を聞き取る技能を身に付けている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・help+A+動詞の原形などを活用して、中学校生活で思い出に残ったできごとについて話された英文の内容を聞き取る技能を身に付けている。 <p>R・間接疑問などを活用して、中学校の思い出について書かれた英文の内容を読み取る技能を身に付けている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・help+A+動詞の原形などを活用して、中学校を卒業したあとのことについて書かれた英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 <p>S・自分の将来について、間接疑問などを用いて、自分の考えや気持ちを即興で伝え合う技能を身に付けている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学校生活の思い出について、help+A+動詞の原形などを用いて、事実や自分の気持ちを即興で話す技能を身に付けている。 <p>W・自分の将来について、間接疑問などを用いて、自分の考えや気持ちを正確に書く技能を身に付けている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学校生活の思い出について、help+A+動詞の原形などを用いて、事実や自分の気持ちを正確に 	<p><知識・技能></p> <p>L&R：GET Listen[GET 本文]と同様の長さ・内容で、当該の言語材料を含む文を聞き[読み]、その内容について問いに答えさせ、その出来を評価する。</p> <p>S&W：当該の言語材料を含む文を使って、GET Speak & Write[Get Talk & Write]と同様の話題について即興で話させ[即興で伝えさせ/正確に文を書かせ]、その出来を評価する</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・活動の観察 ・課題の提出 ・パフォーマンステスト ・外国人講師による評価 ・小テスト 	
--	-------------------	--	---	--	--

		<p>書く技能を身に付けている。</p>			
	<p>3</p>	<p><主体的に学習に取り組む態度> R・記事から読み取ったことを文章にまとめるために、外国語を使って仕事をする人たちについて書かれた記事を読んで、要点を捉えようとしている。 S・卒業記念のビデオメッセージを作るために、20歳の自分に伝えたいメッセージや質問について、自分の考えや気持ちを整理し、簡単な語句や文を用いて話そうとしている。</p>	<p><主体的に学習に取り組む態度> R・USE Read のテキストと同様の長さ・内容の記事を読み、その概要を捉える問いに答えさせ、その出来を評価する。 S・USE Speak と同様の目的・場面・状況で話させ、その出来を評価する。 条件①：目的・場面・状況に応じて、事実や自分の考え、気持ちなどを述べている。 条件②：聞き手に伝わりやすい構成や話し方になるように工夫している。 A：①②を満たしている（より効果的な内容・構成になっている） B：①を満たしている（構成への工夫はないが、読み手が理解できる内容である） C：B を満たしていない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・活動の観察 ・振り返りシート ・アンケート ・パフォーマンステスト ・外国人講師による評価 ・課題提出 	